

高校生が解きやすい問題用紙を作ろう！

川岸蒼空（兵庫県立北摂三田高等学校）

研究動機

ノートや書籍などには完全な白色ではなく淡いクリーム色が使われていることがある
→クリーム色は白色よりも目に優しい

↓

普段自分たちが解いている問題用紙も色に注目して解きやすくできるのではないか

先行研究

・先行研究 「色の特性」

黄色→会話や快活な態度、参加意識の促進

緑色→心の乱れを抑え、調和をもたらす決断力をつける

青色→人を冷静にさせ、頭の回転を高める

時間がたつのを遅く感じさせる

赤色→人を興奮させ時間がたつのを早く感じさせる

↓

色によって様々な特性がある

研究テーマ

高校生が解きやすい問題用紙の色はどの色なのだろうか

研究・結果 1

2年6組34人にそれぞれ次のうち1つ小テストをしてもらった

①1問目が白色の問題用紙、2問目が青色の問題用紙

②1問目が青色の問題用紙、2問目が白色の問題用紙

③1問目が白色の問題用紙、2問目が黄色の問題用紙

④1問目が黄色の問題用紙、2問目が白色の問題用紙

*小テストの問題は数学の問題 2問であり全 員同じ問題を解いてもらった

*問題用紙の色は手軽に購入できるもの（今回は百均のコピー用紙）で実施している

	青・黄	白	変化なし	計
①	5人	2人	1人	8人
②	5人	3人	1人	9人
③	6人	3人	1人	9人
④	1人	6人	0人	8人
計	17人	14人	3人	34人

研究・結果 2

研究1から青色に効果があると考察

→もう一度青色を試してみる

*数学の問題は異なるものにした

*研究1の①、②のみを任意の人にやってもらった

	青	白	変化なし	計
①	4人	2人	1人	7人
②	2人	2人	0人	4人
計	6人	4人	1人	11人

考察・まとめ

研究1から青色は約6割、黄色は約4割の人が解きやすいと感じている

研究2から約6割の人が青色の方が解きやすいと感じている

↓

青色の問題用紙は解きやすいと感じる人が多いのでは
→小テストを受ける人数を増やし再び実施する

参考文献

書きま帳+へ (2017) . 読みやすい紙・見やすい紙とは?. <https://www.kakimacho.jp>. (参照 2024-9-7)

大阪府立大手前高等学校. 色が人に与える影響. <https://otemae-hs.ed.jp>. (参照 2023-9-7)